

## 中継施設整備工事等請負業者の資格審査について

平成 3 0 年 1 0 月

公益社団法人移動通信基盤整備協会

## 1. はじめに

当協会は、公益社団法人として、道路トンネル・鉄道トンネル・地下駅・地下街等における携帯電話などの移動通信サービスの不感対策など通信の確保のために必要な中継施設の整備、維持管理及び提供を行っている。この度、当協会の中継施設整備工事等請負業者を選定すべく、平成 31 年の資格審査募集を行う。

## 2. 審査の概要

- ・ 審査要領に基づき、一定基準を満足すると判断された社に対して工事等参加者資格を認める（複数者に資格を認める場合あり）
- ・ 本件に対して申請された書面（以下、申請書類と呼ぶ）に基づき、工事实績、設計コンサル実績、経営状況、等を総合的に判断した上で公平かつ公正に審査し、一定基準を満足すると評価された社に工事等参加者資格を認める。なお、要求事項について記載されていない申請書類については、これを受理しない。
- ・ 直近 3 年以内に携帯電話基地局建設関連工事もしくは設計コンサル実績の元請実績がない会社の申請書類については、これを受理しない。

## 3. 審査の手続き

- ・ 申請書類の提出を受け、それを審査した上で、工事等参加者資格を認める。

## 4. 申請書類の様式の入手方法

- ・ 資料「工事等請負業者資格審査の概要」を、当協会のホームページよりダウンロードしてください。
- ・ 申請書類の様式は、当協会のホームページよりダウンロードしてください。
- ・ これらのダウンロードファイルの解凍にはパスワードが必要となりますので、当協会のホームページからダウンロードした「エントリシート」と「機密保持に関する誓約書」に記入、押印の上 pdf ファイルにして、[request1@jmcia.or.jp](mailto:request1@jmcia.or.jp) 宛にメールに添付して送付して下さい。メールにてパスワードを通知します（「エントリシート」および「機密保持に関する誓約書」の記載に不備がある場合はパスワードを通知致しません。）。

## 5. 資格審査申請の概要について

- (1) 資格審査申請の概要については、「工事等請負業者資格審査要領の概要」をご参照下さい。
- (2) 受付期限にて、平成 31 年の資格審査募集は終了致します。次年の資格審査募集については、同様の要領で実施する予定です。
- (3) 本募集に関する問い合わせ先：[request1@jmcia.or.jp](mailto:request1@jmcia.or.jp)  
(電話でのお問い合わせには、対応致しません。)
- (4) 本募集以外のご質問、お問い合わせ等には一切お答えできません。

## 6. 申請書類の受付期限

- ・平成 30 年 10 月 31 日（日本時間、簡易書留必着）

## 7. 審査申請のための基本要件・注意事項

- ・要求事項について記載されていない申請書類を提出された場合は、これを受理せず審査対象から除外します。
- ・携帯電話基地局建設関連工事もしくは設計コンサルの元請実績がない会社の申請書類については、これを受理せず審査対象から除外します。
- ・次のいずれかに該当する者は参加することができません。
  - (1) 民法第 7 条の規定により後見開始の審判を受け、その取り消しを受けていない者および民法第 11 条の規定により保佐開始の審判を受け、その取り消しを受けていない者
  - (2) 破産者で復権を得ない者
  - (3) 民事再生、会社更生、破産、清算等の手続中にある法人
  - (4) 次に掲げる事由の 1 つに該当する行為をした者で、その事実認定の日から 2 年間を経過しない者
    - また、それらの者を使用していた者で、事実認定の日から 2 年間を経過しない者
    - ア. 協会との間で締結した契約（以下、「契約」という。）の履行に際し、故意にまたは重過失により工事上の安全・品質もしくは役務を粗雑にし、協会より工事等参加資格の取消処分を受けた者
    - イ. 協会の調達における申請（以下、「申請」という。）または契約の締結もしくは履行に際し、不正に利益を得る目的をもって申請者間で共謀した者

- ウ．他の供給者の申請を妨害し契約を締結すること、もしくは契約を履行することを妨害した者
  - エ．協会の検査または監督に際し、協会職員の職務執行を妨げ、または職務執行に協力しなかった者
  - オ．正当な理由がなく契約を締結しなかった者、または契約を履行しなかった者
  - カ．申請の手続きまたは契約の締結もしくは履行に関する手続き等に際し、虚偽の申告をした者
  - キ．その他不正に競争を阻害する行為をした者
- (5) 当該応募において、最終的な資格審査要領の作成に直接関与したことによって競争上の不公正な利益を享受する者
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第二条第六号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から五年を経過しない者
- (7) 暴力団員、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成（以下総称して「反社会的勢力」という。）する者
- (8) 反社会的勢力がその事業活動を支配する者
- (9) 反社会的勢力に自己の名義を利用させ、この手続きをする者
- (10) 本募集の際に提出された「機密保持に関する誓約書」に違反した者

以上